

〔青森市読書団体連絡会情報誌『ぶっくえんど』〕

(年2回発行)

すべての子どもに読書のよろこびを



発行日：令和5年3月

編集：青森市民図書館

発行：青森市読書団体連絡会



令和5年度活動に向けて



懸案でありました規約改正について、^{ようよ}漸う改正案が^{まと}纏まりました。長い活動の歴史の間には、読書環境の変容と共に何度か見直しの必要がありました、その都度いま求められているものは何かを模索して改めてきたのです。

今、読書技術の研究が進み急速なデジタル化社会にあっては、読書の形態も多様になっています。その事は暮らしに影響を与える、生き方に^{もたら}変化を齎すものとして、読書推進のありようを考えなければならぬ時です。利便性の追求に実態との^{かいり}乖離も生じていて、活動に戸惑い思案の狭間です。

しかし、検証の間も無く子ども達は成長していきます、人びとは生活しているのです。対応策として読書推進基本計画に則って“関わる全ての機関と支える人の繋がりを基軸”にしたいものです。とは言え、新型コロナウイルスの蔓延に因って、実に3年間も検討の機会が奪われ、活動中止を已む無くされてしまいました。

ともすれば、理解した筈の事柄がずれる、食い違う日常にあっては、根幹に掲げる読書推進の理念に立ち返るのが要と考えます、それがこれから協議して定めようとしている規約改正です。

市民センター毎の地区活動も徐々に定着していますが、地域の特性に因って、共通の方向性を基に学校や図書館と課題を希望に誘う、可能性を探り実践して行きましょう。その為の知見は最も重要です。

地区研修会を始め、東青地区研修や県読連など参加して視野を広げる事も、読書活動のみならず自らのアイデンティティの確立に役立つことでしょう。望ましいのは、実効性あるアイデアを持ち寄って運営する事です。

そこで、次年度から会員各自が責任の主体となり、提案することを目指し、事業計画に反映されやすい仕組み作りを進めていきます。責任の所在を明確にしながら、役割分担する事で情報を得て参画する事が、問題改善に即応する考えです。指摘に留めず積極的に解決していく会員の^{きょうじ}矜持を市読連の誇りとしたいものです。

総会は対面での願いを叶える決断をしました、不安は皆無ではありませんが、最善を求めて意義ある分岐点となる、再出発の開催に成りましょう。

青森市読書団体連絡会

会長 西村 恵美子



令和4年度 活動報告



◇おはなし・読み聞かせ講習会

例年の定員 20 人を半分の 10 人にして募集し、開催しました。

修了者のうち 2 名が、令和 5 年 4 月から市民センターで活動する予定です。

第 1 回 6/17 (金)、6/29 (水)、7/15 (金) 修了者 10 名

第 2 回 11/15 (火)、11/29 (火)、12/13 (火) 修了者 8 名



◇東青地区子ども読書活動推進事業

「令和 4 年度東青地区（青森市・今別町・外ヶ浜町・平内町・蓬田村）読み聞かせ研修会」

日時：11/12 (土) 9:30～11:30 場所：蓬田村ふるさと総合センター1 階多目的ホール 参加者：18 名

内容：(1)親子ふれあい読書アドバイザー養成講習

(2)分科会『みんなでつなげていく これからの読み聞かせ活動』

①地域・家庭・学校のつながり ②活動における担い手と子ども



各市町村共通の課題である活動者の確保・養成、地域のネットワークづくりについて活発な意見交換をしました。



◇風のはこんだおはなし会（学校編）

青森市民図書館・青森市小学校教育研究会学校図書館部会・青森市読書団体連絡会の三者の連携により長年継続した事業でしたが、コロナ禍により 3 年ぶりの開催となりました。

テーマ「せかい」を掲げ、青森市内 14 校で低学年合計 577 名を対象に実施しました。ストーリーテリング（語り聞かせ）、読み聞かせ、ブックトークをし、配本を行いました。お話に入り込み、最後まで聞いてくれたことが大変うれしく、またブックトークでは「知ってる!」「聞いたことない!」など反応は旺盛で、本への興味と読書意欲を誘うことができたのではないかと思います。また、『地球のことをおしえてあげる』（ソフィー・ブラッコール 作・絵 鈴木出版）を読み聞かせまたはブックトークし、実施校へ寄贈しました。寄贈本の原資は青森市読書団体連絡会が運営する「リユース・Books」でお預かりする「手数料」です。ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

風のはこんだおはなし会（学校編）が市内小学校に周知され、期待される事業となってきたと実感できます。今後も学校側と事前研修会や読書懇話会を共にして、読書推進の意義を共有しこの事業の継続に努めてまいります。

<実施小学校>

| No. | 小学校名 | 実施日 | 人数 |
|-----|------|----------|----|
| 1 | 野内 | 8/25 (木) | 29 |
| 2 | 浪岡南 | 8/26 (金) | 30 |
| 3 | 浪館 | 8/26 (金) | 40 |
| 4 | 新城 | 8/31 (水) | 60 |
| 5 | 浦町 | 9/1 (木) | 38 |
| 6 | 油川 | 9/2 (金) | 63 |
| 7 | 東陽 | 9/8 (木) | 21 |

| No. | 小学校名 | 実施日 | 人数 |
|-----|------|-----------|----|
| 8 | 横内 | 10/20 (木) | 43 |
| 9 | 浜館 | 10/20 (木) | 32 |
| 10 | 造道 | 10/25 (火) | 64 |
| 11 | 浪岡野沢 | 10/26 (水) | 31 |
| 12 | 金沢 | 10/27 (木) | 90 |
| 13 | 高田 | 11/1 (火) | 11 |
| 14 | 本郷 | 11/4 (金) | 25 |

◇第4回「大人のあなたにおはなし会」

日頃は子どもの読書推進活動に勤む青森市読書団体連絡会ですが、このおはなし会は「大人と思う人誰でも」が対象のおはなし会です。コロナ禍により3年ぶりの開催となりました。実施者からは「期間が空いたが、練習した。ストーリーテリングの機会を増やしたい。」「30年間同じこと（ストーリーテリング）をやってきてこなれてきた。」など意欲的な取り組みがうかがえました。

日時：9/17（土）15:00～16:00 場所：アウガ5階男女共同参画プラザ小会議室

参加者：23名（参加者14名、実施者7名、役員2名）

<プログラム>

ストーリーテリング

| | | | |
|---|------------------------------|------------------|----------|
| 1 | みっつのねがい エストニアの昔話 | ピレット・ラウド 再話・絵 | 福音館書店 |
| 2 | 二ひきのかえる 『新美南吉童話選集1』より | 新美 南吉 作 | ポプラ社 |
| 3 | がちょうおくさんのおふろ 『おはなしのろうそく15』より | 東京子ども図書館 編 | 東京子ども図書館 |

読み聞かせ

| | | | |
|---|--------------|-----------|--------|
| 4 | ニコラスどこにいったの? | レオ・レオーニ 作 | あすなる書房 |
|---|--------------|-----------|--------|

ストーリーテリング

| | | | |
|---|--|-------------------|----------|
| 5 | ふくろうのそめものや 日本民話 | 山口 マオ 絵 | 鈴木出版 |
| 6 | ヤワタ ノダイコクサマ 八幡 の大黒様 『ふるさとの昔っこ』（三訂版）-八戸地方の民話集-より | 八戸市小学校国語教育 研究会 | 八戸市教育委員会 |
| 7 | サトリ 『日本の昔話5』より | おざわ としお 再話 | 福音館書店 |

◇リユース・Booksの活動

リユース・Booksとは：市民の皆さんから不要になった本を寄贈していただき、その本を欲しいかたに再利用してもらう、本のリサイクル事業をおこなっています。

その際の手数料は、子どもの読書活動の推進に利用させていただいております。

利用者の声：「開いていて良かった！」「色々探しても無かった本がここで見つかりました！」

活動者の声：「日によって来場者が少ない時もあるが、本が再利用されるとやりがいを感じる。」

「たくさん利用してほしいです。」等々

開設場所：アウガ6階 リユース・Books

開設日時：月～金曜 10:30～13:00*

お休み：第2水曜日、祝祭日、お盆期間、青森市民図書館特別整理期間
(9月下旬～10月中旬)、年末年始等

※令和4年5月9日（月）から、新型コロナウイルス感染防止対策として短縮で開設しています。



◇とりかえっこ～本と本の交換会～

不要となったお手持ちの本と引き換えに「とりかえっこ券」を発行し、とりかえっこ券とリユース・Booksの本を交換できるイベントです。3年ぶりの開催で、特に最終日の午前は混雑し、たくさんのお持ちいただきました。令和4年度に発行した「とりかえっこ券」の有効期限は令和5年10月末までとなっておりますので、リユース・Booksへお越しいただき、ぜひご利用ください！

日時：10/20（木）～22（土） 各日 10:30～13:00

場所：アウガ6階 リユース・Books



| 〈内訳〉 | 来場者 | 寄贈冊数 | とりかえっこ券 発行枚数 | 交換した冊数 (今年度分) |
|--------|------|------|-----------------|------------------|
| 20日(木) | 55 | 256 | 213 | 69 |
| 21日(金) | 40 | 150 | 146 | 68 |
| 22日(土) | 57 | 364 | 241 | 78 |
| 合計 | 152人 | 770冊 | 600枚 | 215冊 |

令和5年度のご利用もどうぞよろしくお願いいたします。活動者も募集しております！

◇「学校と地域（家庭）と公共図書館を結ぶ」読書懇話会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

◆◆令和5年度 市民センターを拠点とした地区活動◆◆

地区の読書推進に寄与することを目的として、市民センターを拠点として、6地区で読み聞かせ等の活動をしており、活動者は合わせて36名おります。（令和5年3月末現在）

定期的に学習会を開き、おはなし会を開催しています。

令和5年度は活動拠点を2か所増やし、8市民センターで活動していきます。

〈令和5年度「市民センターでのおはなし会」開催予定〉（対象：3歳～小学3年生と保護者）

| No. | センター名 | 会場 | 日時 |
|-----|----------|-------------|----------------------------------|
| 1 | 油川市民センター | 3階 創作活動室 | 毎月第2土曜日（8月は第3土曜） 10:30～11:30 |
| 2 | 中央市民センター | 2階 茶華道室 | 毎月第2日曜日（8月は第4日曜） 11:00～11:30 |
| 3 | 東部市民センター | 2階 和室 | 毎月第2日曜日（8月は第1日曜） 11:00～11:30 |
| 4 | 西部市民センター | 1階 和風学習室1 | 毎月第3金曜日（8月は実施しない） 15:15～15:30 |
| 5 | 古川市民センター | 1階 和風学習室(A) | 毎月第4火曜日（12、3月は実施しない） 10:30～11:00 |
| 6 | 横内市民センター | 1階 和室(小) | 毎月第4土曜日 10:30～11:00 |
| 7 | 大野市民センター | 1階 和室(小) | 毎月第4日曜日 10:30～11:00 |
| 8 | 戸山市民センター | 1階 和室(小) | 毎月第4日曜日 11:00～11:30 |

『ぶっくえんど』
「リユース・Books」に関するお問合せはこちらまで

青森市読書団体連絡会

〒030-0801

青森市新町一丁目3番7号（青森市民図書館内）

TEL：017-776-2455（内線：5811）